

令和元年度地下水の水質測定結果



1 調査の概要

(1) 調査地点

令和元年度は、4市6町2村の19本の井戸について概況調査を、3市2町の39本の井戸について汚染井戸周辺地区調査を、また、9市10町2村の108本の井戸について継続監視調査を実施した。

(2) 測定機関

青森県、青森市、八戸市

(3) 測定方法

地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年環境庁告示第10号）に掲げる方法

2 調査結果の概要

(1) 概況調査

19本の井戸について調査を実施したところ、環境基準値を超える有害物質は検出されなかった。

1) 鉛

19本の井戸を調査したところ、3本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

2) 砒素

19本の井戸を調査したところ、5本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

3) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

19本の井戸を調査したところ、16本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

4) ふっ素

19本の井戸を調査したところ、3本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

5) ほう素

19本の井戸を調査したところ、6本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

(2) 汚染井戸周辺地区調査

39本の井戸について調査を実施したところ、2本の井戸から環境基準値を超える有害物質が検出された。

1) 鉛

つがる市牛潟地区の10本、南部町下名久井地区の6本の計16本の井戸を調査したところ、7本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

2) 砒素

八戸市田向地区の5本、むつ市大湊新町地区の10本、野辺地町枇杷野地区の3本の計18本の井戸を調査したところ、10本の井戸から検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

3) 四塩化炭素

野辺地町枇杷野地区の3本の井戸を調査したところ、いずれの井戸からも検出されなかった。

4) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

南部町下名久井地区の6本の井戸を調査したところ、6本全ての井戸から検出され、うち1本の井戸で環境基準値を超過していた。

5) ほう素

八戸市築港街地区の5本の井戸を調査したところ、2本の井戸から検出され、うち1本の井戸で環境基準値を超過していた。

(3) 継続監視調査

108本の井戸について調査したところ、46本の井戸から環境基準値を超える有害物質が検出された。

1) 鉛

八戸市豊崎、糠塚地区の3本、田舎館村川部地区の1本の計4本の井戸で検出され、うち2本の井戸で環境基準値を超過していた。

2) 砒素

青森市中央、合浦、小柳、西滝、安田、横内、北中野、徳才子地区の8本、八戸市中野地区の1本、十和田市奥瀬地区の1本、むつ市田名部町、関根地区の2本、蓬田村蓬田地区の2本、深浦町北金ヶ沢地区の2本、藤崎町榊地区の3本、田舎館村川部地区の2本、板柳町辻地区の1本、五戸町博労町、扇田地区の5本の計27本の井戸で検出され、うち10本の井戸で環境基準値を超過していた。

3) 四塩化炭素

八戸市大久保地区の1本、三沢市幸町地区の1本の計2本の井戸で検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

4) テトラクロロエチレン

弘前市土手町地区の1本、八戸市内丸地区の1本、三沢市幸町地区の1本の計3本の井戸で検出されたが、いずれも環境基準値を下回っていた。

5) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

八戸市鮫、金浜、妙、上野、櫛引、八幡、豊崎、尻内、内丸、湊、新井田地区の21本、十和田市三本木、大沢田地区の4本、三沢市中央町、大町地区の3本、平川市金屋地区の1本、野辺地町金沢地区の2本、六戸町折茂地区の3本、東北町乙部地区の1本、おいらせ町向山地区の1本、五戸町博労町、上市川、切谷内、鍛冶屋窪地区の6本、田子町田子地区の1本の計43本の井戸で検出され、うち21本の井戸で環境基準値を超過していた。

6) ふっ素

弘前市賀田、神田地区の2本、八戸市石堂地区の1本、五所川原市柏原町、鎌谷町、錦町地区の6本、つがる市松原、清水、朝日、桑野木田地区の5本、藤崎町藤崎地区の2本、大鰐町長峰地区の1本、東北町上野地区の1本の計18本の井戸で検出され、うち11本の井戸で環境基準値を超過していた。

7) ほう素

八戸市田面木、石堂地区の2本、五所川原市柏原町、鎌谷町地区の5本の計7本の井戸で検出され、うち5本の井戸で環境基準値を超過していた。